（様式1）

令和 4 年度　総合的な探究の時間 全体計画

＜ 教育課程上の名称 ： 探Qスタディ ＞

学校番号	21
学 校 名	山梨高等学校
学 科 名	普通科

生徒等の実態	学校の教育目標・育てたい生徒像・スクールポリシー 等	地域，保護者，教職員の期待
交通の便が良い地理的利点を生かし、地元のみならず、県内各地から通学する生徒が多い。大学・短大から専門学校・就職まで多様な進路希望を持っている。特に県内での進学希望者が多い。大らかだが自己肯定感は高くない傾向が見られる。	・学びの本質に迫り、自ら考え、判断し、表現できる生徒の育成 ・誇りと気概を持ち、自他を敬愛する豊かな心を持つ生徒の育成 ・生命や人権を尊重し、心身共にたくましい生徒の育成 ・地域や保護者に信頼される学校づくり	地域に根ざし、地域の将来を担う人材となることが望まれている。地元には同窓生も多く、本校に寄せる期待は高い。望ましい集団生活を通し、他者を思いやることができる想像力・感性が身についた健康で逞しい生徒の育成が期待されている。

総合的な探究の時間 目標	探究の見方・考え方を働かせ、地域や社会が抱える課題を主体的に発見し、その課題を解決していこうとする探究的な学習を通して、自己の在り方生き方を考えながら、他者と協働し、よりよく課題を発見し、解決していくための資質・能力を育成する。

育成を目指す資質・能力	・地域や社会の抱える課題の発見と解決に必要な知識及び技能を身に付け、課題に関わる概念を形成し、探究の意義や価値を理解できる力。 ・実社会や実生活と自己との関わりから問いを見いだし、自分で課題を立て、情報を集め、整理・分析して、まとめ・表現することができる力。 ・主体的・協働的に探究に取り組むとともに、互いのよさを生かしながら、新たな価値を創造し、自らの進路実現に活かそうとする態度。

	第1学年	第2学年	第3学年
テーマ	自己を知る	社会を知る	よりよい社会と自己実現
単位数	１単位	１単位	１単位
実施時間帯	水曜日５校時	水曜日５校時	金曜日６校時
対象生徒数	１５０名	１５０名	１５０名
指導人数	約１０名	約１０名	約１０名
探究課題	自己の在り方を主観的、客観的に見つめる機会を得る中で、身近な環境における自己の興味の対象について模索する。	職業とその社会に果たす役割および社会の在り様に考えをめぐらせ、社会の形成に貢献できる自己の在り方・生き方を模索する。	現代社会の課題、および考えられる解決策を探究し、「社会と私」という観点から自己と自己を取り巻く社会のよりよい未来を模索する。
学習内容	・新聞スクラップ作成や教材を使用した視点を深めるワークを通して、自己の興味関心の在り方を意識するとともに課題の探り方を身に着ける。 ・地域や社会に関連する課題について、グループで情報を収集し、まとめ・発表を通して、自己の可能性や興味の方向性を探究する。	・インターンシップ、課題研究等で職業・勤労観、自己の特性や関心について考え、情報を集め、実体験を通してその在り方を探る。 ・NIE活動、進路探究活動、課題探究活動を通して社会への関心を高め、情報を活用し主体的に思考・判断・表現するとともに、他者の発表から学び、自己関連性の観点から理解を深める。	・専門家を招いたゼミ活動、文章力向上講座を通し、２年次の内容から派生した新たなタスクを設定し、課題への理解を深めるとともに、自己のあり方との関わりを考える。 ・既存の情報を有効活用するだけでなく、主体的に創造した調査方法を用い、問題の分析に必要なデータ収集を工夫する。
指導方法 指導体制	○学年・クラス・探究テーマに応じたパート・諸活動の目的に最も相応しい形態を適用し、講話、ゼミ、情報収集、まとめ活動、発表を行う。 ・校内職員が指導する他、キャリア教育支援事業等を活用して校外より専門家を招き、講話や質疑応答を通し、諸課題に対する理解を深め、生徒の疑問に対する助言ができるようにする。	○学年・クラス・探究テーマに応じたパート・諸活動の目的に最も相応しい形態を適用し、講話、ゼミ、情報収集、まとめ活動、発表を行う。 ・校内職員が指導する他、キャリア教育支援事業等を活用して校外より専門家を招き、講話や質疑応答を通し、諸課題に対する理解を深め、生徒の疑問に対する助言ができるようにする。	○学年・クラス・探究テーマに応じたパート・諸活動の目的に最も相応しい形態を適用し、講話、ゼミ、情報収集、まとめ活動、発表を行う。 ・校内職員が指導する他、キャリア教育支援事業等を活用して校外より専門家を招き、講話や質疑応答を通し、諸課題に対する理解を深め、生徒の疑問に対する助言ができるようにする。

3年間を通じた評価の観点	【知識・技能】探究の過程において、課題の発見と解決に必要な知識、技能を身につけ、探究の意義や価値を理解している。 【思考・判断・表現】地域や社会と自己の関わりから課題を設定し、情報収集し、整理・分析して、まとめ・表現をしている。 【主体的に学習に取り組む態度】実生活に関連した課題を設定し、主体的に活動に取り組み、自らの進路実現に活かそうとしている。		
各学年の評価規準	【知識・技能】①地域や社会が抱える課題について正しく理解している。 ②国による施策や自治体・企業による取り組みを知り、SDGsとの関連を理解している。 ③他者と協力し、情報を共有することで、他者の考えを理解するとともに幅広い知識を得ている。 【思考・判断・表現】①実社会や実生活と自己との関わりの中から適切に課題を設定している。 ②課題の解決に向けて、必要となる情報を収集し、類別して蓄積している。 ③収集した情報を、適切な方法で整理・分析し、分析結果に基づいて自分なりの考えを身につけている。 ④相手や目的、意図に応じて論理的に表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】①自ら設定した課題に対して主体的に向き合おうとしている。 ②他者と協働的に課題の解決を図ろうとしている。 ③探究的な活動に取り組むことを通して、自己の在り方生き方を考え、自己実現を図ろうとしている。	【知識・技能】①インターンシップの活動において、地域や社会が抱える課題について正しく理解している。 ②修学旅行の訪問先についての歴史的背景や現状を正しく理解している。 ③他者と協力し、情報を共有することで、他者の考えを理解するとともに幅広い知識を得ている。 【思考・判断・表現】①実社会や実生活と自己との関わりの中から適切に課題を設定している。 ②課題の解決に向けて、必要となる情報を収集し、類別して蓄積している。 ③収集した情報を、適切な方法で整理・分析し、分析結果に基づいて自分なりの考えを身につけている。 ④相手や目的、意図に応じて論理的に表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】①自ら設定した課題に対して主体的に向き合おうとしている。 ②他者と協働的に課題の解決を図ろうとしている。 ③探究的な活動に取り組むことを通して、自己の在り方生き方を考え、自己実現を図ろうとしている。	【知識・技能】①将来目指す自分の進路と、実生活や実社会との関連について気づいている。 ②進路実現を図る上での自らにとっての課題について理解している。 ③他者と協力し、情報を共有することで、他者の考えを理解するとともに幅広い知識を得ている。 【思考・判断・表現】①実社会や実生活と自己との関わりの中から適切に課題を設定している。 ②課題の解決に向けて、必要となる情報を収集し、類別して蓄積している。 ③収集した情報を、適切な方法で整理・分析し、分析結果に基づいて自分なりの考えを身につけている。 ④相手や目的、意図に応じて論理的に表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】①自ら設定した課題に対して主体的に向き合おうとしている。 ②他者と協働的に課題の解決を図ろうとしている。 ③探究的な活動に取り組むことを通して、自己の在り方生き方を考え、自己実現を図ろうとしている。
評価方法	レポートや新聞作成、発表会等で随時自己・相互評価を行い、活動状況・提出物・発表内容、態度等を総合的に判断して評価。	レポートや新聞作成、発表会等で随時自己・相互評価を行い、活動状況・提出物・発表内容、態度等を総合的に判断して評価。	レポートや新聞作成、発表会等で随時自己・相互評価を行い、活動状況・提出物・発表内容、態度等を総合的に判断して評価。

備考	代替科目等実施の詳細等の理由